

3 月度業務報告

(一社) 中国地域ニュービジネス協議会
山内

(I) 3 月度 主要イベント

- 3 月 4 日(水)、中国地域ニュービジネス大賞(NB大賞)プレゼン審査会@岡山開催
- 3 月 5 日(木)、NB大賞プレゼン審査会@広島開催
- 3 月 13 日(金)、NB大賞現地審査実施
- 3 月 17 日(火)、NB大賞現地審査実施
- 3 月 18 日(水)、NB大賞現地審査実施
- 3 月 19 日(金)、NB大賞現地審査実施
- 3 月 19 日(木)、中国 NBC 正副会長会議、理事会開催
- 3 月 23 日(月)、広島支部催事開催

(II) トピックス

(1) 中国 NBC 正副会長会議、理事会開催

正副会長会議では、理事会での報告事項、決議事項を事前に説明し、了解・承認を頂きました。理事会での報告、決議(承認)内容の概要は以下です。

【第1号議案】(報告事項) 2019 年度事業報告

2019 年度の補助金事業、プロパー事業の活動状況を報告いたしました。詳細は、6 月 3 日の総会開催以降、例年通り、小冊子にまとめて全会員に配布いたします。

【第2号議案】(報告事項) 2019 年度入退会状況および収支見込

2020 年 2 月末時点での会員数は 463 先で 2019 年 3 月末時点に比べて 11 先増の結果です。また、2019 年度の収支見込は 3,117 千円の黒字見込みを報告しました。当初予算は赤字を見込んでおりましたが、理事の皆さま方を中心として中国地域女性ビジネスプランコンテスト(SOERU)に協賛金のご支援を頂き、これが大きく黒字化に貢献しました。皆様のご支援に深く感謝しております。次年度は、SOERU 協賛金なしで黒字化を目指します。

【第3号議案】(報告事項) 理事改選、顧問・参与・特別理事の変更について

会長、副会長、理事、特別理事、顧問、参与の交代案を説明し、理事会の了解を頂きました。6 月 3 日の総会決議までは詳細は伏せておきます。

【第4号議案】(報告事項) 次年度会議スケジュール他

2 月、3 月に各支部役員会で検討頂いた 2020 年度活動スケジュールの全体像を説明しました。また、2021 年度の総会は岡山市で開催することも紹介いたしました。

【第5号議案】(決議事項) 新規入会会員の承認

前回理事会以降の新規入会会員候補 20 先を紹介し、理事会の承認をいただきました。

【第6号議案】(決議事項) 2020 年度事業計画および予算(案)

2020 年度の事業計画と予算案を説明し、理事会の承認を頂きました。2020 年度が一番大きな変化は、SOERU 関連事業が国の補助金事業からプロパー事業に変わる事です。昨年 12 月から 1 月にかけて、中国経済産業局(経産局)、中国経済連合会(中経連)、日本政策

投資銀行(DBJ)と何回か話し合いを持ち、会場費は経産局にご負担をお願いし、そのほかの SOERU 実施費用は、中経連、DBJ、中国 NBC で三等分(一団体最大 80 万円で極力費用削減を行う)することで合意しております。この分担で、理事の皆様にご負担をおかけした協賛金なしでの SOERU 実施のめどがつき、赤字にならない予算案も提案できました。

【細川会長ご挨拶】



【理事会会場の様子】



【経産局中山部長のご挨拶】



(2) 中国地域ニュービジネス大賞(NB大賞)二次審査会(プレゼン審査、現地審査)開催

一次審査(書類審査)で応募企業の中から 13 社を選定し、3 月 4 日、5 日に、岡山、広島で代表者によるプレゼンテーション審査を実施しました。この結果、現地審査でさらに話を詳細に聞く企業を 10 社に絞り込みました。3 月中旬に、井上審査委員長はじめ審査委員の方々と 4 日間で中国地域に散らばる候補企業を訪問し、現地審査を実施しました。

書類審査、プレゼン審査、現地審査と経るに従い、応募企業への評価が微妙に動きます。現場を見ることは NB 大賞や SOERU の審査精度を維持する上で欠かせないプロセスだと改めて認識しました。

審査委員の審査結果を提出いただき、委員全員の結果をまとめて 4 月 6 日に最終審査、4 月中旬に結果公表の予定です。

【プレゼン審査 岡山会場】



【プレゼン審査 広島会場】



【現地審査の一例】



(3) 広島支部催事開催

3 月 23 日、非常に微妙な時期でしたが、総勢 27 名様のご参加を頂きました。

広島で活躍されているビジネスリーダーお三方にご登壇頂き、①ビジネスを成功させる秘訣、②現在のビジネス状況、③今後のビジネス展開への想いなどを熱く語って頂きました。

登壇者は、(株)バルコム代表取締役の山坂哲郎氏、野村乳業(株)専務取締役の野村和弘氏、そして、ためま(株)の清水義弘氏のお三方です。講演の内容は、中国 NBC のホームページに詳しくありますので省略いたしますが、多数の方々から、「今日参加して本当に良かった。刺激を受けた。またこのようなビジネスリーダーを囲む会を開催して欲しい」と言って頂きました。皆様に感謝しております。と同時に、大変良質な刺激を提供できたと自画自賛しております。

また、かねてより、少人数でしっかり話し合える会合の方が出席者の満足度が高いのではないかと感じておりましたが、裏付けられたように思います。新型コロナウイルスの影響がしばらく続きたくさんの人が集まる会合を開けないことを考えますと、今後の弊協議会の催事のあり方に関して大いに参考になると考えております。

ホームページ → <http://www.cnbc.or.jp/news/002/6879.html>

【山坂社長の講演】



【野村専務の講演】



【清水社長の講演】



(4) その他

① SOERU受賞者支援活動

第3回 SOERU 受賞者の下着屋 Clove 代表ポーマン三枝さんが、ご自身のセミナー売り込みで広島市内の企業 5 社を訪問されるとの事で同行させて頂きました。ご自身で企業と面会日時の調整をされ、朝 4 時起床で岡山から車で来広。一日かけて 5 社訪問後、再び、自分で運転して岡山に無事帰って行かれました。AYA(Adolescent and young adults)世代のがん罹患者の職場復帰をサポートする企業向けのセミナーを提案されました。採用されることを祈っております。

また、同じく SOERU 受賞者の福祉の美容室 nana 代表中川由加里さんへのサポートを広島大学さんがご検討下さるという事で、面談に同席いたしました。中川さんの業務上の疑問に対して、広島大学のお力を借りて、学術データの裏付けを頂けないかという依頼で、持ち帰って検討頂くことになりました。

② 中国NBC事務局員人事

4 月 1 日付で、大原常務理事が後任の秋田成人さん(広島ガス様より出向)と交代されます。秋田さんには、零細企業(中国 NBC 事務局の事です)の副社長として奮励努力して頂きます。また、細川会長のご支援により新規に広島信用金庫様から六十部早苗さんが弊協議会に出向されます。六十部さんには SOERU 主担当や備後支部主担当などを担当して頂きます。

細川会長の一方ならぬご尽力により、昨年度並みの事務局人員を確保できました。新型コロナ騒動で面会や外出が思うように進まない中、スムーズな引継ぎを実現し、昨年以上の総合戦力になりたいと考えております。事務局員一同力を合わせて難局を乗り越えてまいります。

(5) 3 月度雑感

>>NB 大賞の審査実務をほぼ完了し、4 月 6 日の審査委員会の結論待ちとなります。例年ですと、広報をしっかりとって発表会の参加者を増やし、受賞者を大いに盛り上げよう、となるところなのですが、新型コロナウイルス感染問題が状況を全く変えました。事務局で知恵を絞った結果、同日開催の理事会は WEB 会議を併用し理事の出席率を確保、総会ならびに NB 大賞表彰式は WEB 動画配信で、3 密は最大限防ぎつつ受賞者の晴れがましい場は確保し、かつ広報活動は積極支援しようと計画しております。細川会長がいつも言われているように、「ピンチはチャ

ンス」と捉えて、これを機に WEB 会議が事務局内にも浸透すれば、業務効率が上がり、健康経営にも繋がりそうです。

以上